

琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係7

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43712

携竿书角 呈疏

秘 極
無 期 限
字 5 部 の 内
4 号

書簡をもつて啓上いたします。

今般、私はニクソン大統領との間で、沖縄の日本への返還について基本的な取り決めをするために、米國を訪問いたします。沖縄の返還について、わが國の隣國たる貴國は、深甚なる関心をお持ちのことと承知いたしております。

つきましては、私とニクソン大統領との間の話し合いの模様に關して、貴國駐節の板垣大使をして閣下に対し詳しく御説明せしめたく、ここに閣下が同大使を御引見の上親しく御聴取下さるよう御願ひ申し上げます。

敬 具

昭和四十四年十一月十四日

日本國內閣總理大臣
佐藤 榮 作

蔭 統 統 閣 下

秘 極
無 期 限
5 部 の 内
4 号

書簡をもって啓上いたします。

今般、私はニクソン大統領との間で、沖縄の日本への返還について基本的な取り決めをするために、米國を訪問いたします。沖縄の返還について、わが國の隣國たる貴國は、深甚なる関心をお持ちのことと承知いたしております。

つきましては、私とニクソン大統領との間の話し合いの模様に関して、貴國駐節の金山大使をして閣下に対し詳しく御説明せしめたく、ここに閣下が同大使を御引見の上親しく御聴取下さるよう御願ひ申し上げます。

敬 具

昭和四十四年十一月十四日

日本國內閣總理大臣

佐 藤 榮 作

朴 大統領 閣下

極 秘
無 期 限
写 入 部 の 内
号

Translation

Tokyo, November 14, 1969

Excellency:

I am going to visit the United States in order to arrive at a fundamental agreement with President Richard M. Nixon on the return of Okinawa to Japan. It is my understanding, Excellency, that your country, our neighbour, has a deep interest on the reversion of Okinawa.

Therefore, I would like to have our Ambassador to your country, Mr. Osamu Itagaki, explain fully to Your Excellency about my discussions with President Nixon.

I hereby have the honour to request that Your Excellency personally receive the Ambassador for this purpose.

Please accept, Excellency, the renewed assurances of my highest consideration.

Eisaku Sato
Prime Minister of Japan

His Excellency
Generalissimo Chiang Kai-shek,
President of the Republic of China

極 秘
無 期 限
写 入 部 の 内
号

Translation

Tokyo, November 14, 1969

Excellency:

I am going to visit the United States in order to arrive at a fundamental agreement with President Richard M. Nixon on the return of Okinawa to Japan. It is my understanding, Excellency, that your country, our neighbour, has a deep interest on the reversion of Okinawa.

Therefore, I would like to have our Ambassador to your country, Mr. Masahide Kanayama, explain fully to Your Excellency about my discussions with President Nixon.

I hereby have the honour to request that Your Excellency personally receive the Ambassador for this purpose.

Please accept, Excellency, the renewed assurances of my highest consideration.

Eisaku Sato
Prime Minister of Japan

His Excellency
Park Chung Hee,
President of the Republic of Korea

秘 極
無 期 限
と 部 の 内
と 号

書簡をもつて啓上いたします。

今般、私はニクソン大統領との間で、沖縄の日本への返還について基本的な取り決めをするために、米國を訪問いたします。沖縄の返還について、わが國の隣國たる貴國は、深甚なる関心をお持ちのことと承知いたしております。

つきましては、私とニクソン大統領との間の話し合いの模様に関して、貴國駐節の金山大使をして閣下に対し詳しく御説明せしめたく、ここに閣下が同大使を御引見の上親しく御聴取下さるより御願ひ申し上げます。

敬 具

昭和四十四年十一月十四日

日本国内閣総理大臣

佐 藤 榮 作

朴 大統領 閣下

秘 極
無 期 限
8 部 の 内
2 号

対韓、対国府書簡案

昭和四四、一一、一二

書簡をもつて啓上いたします。

今般、私はニクソン大統領との間で、沖縄の日本への返還について基本的な取り決めをするために、米国を訪問いたします。沖縄の返還につきましては、わが国の隣国たる貴国におかれては、深甚なる関心をお持ちのことと承知いたしております。

つきましては、私とニクソン大統領との間の話し合いの模様に関して、貴国駐節の大使をして閣下に対し詳しく御説明せしめたく、ここに閣下が同大使を御引見の上親しく御聴取下さるよう御願ひ申し上げます。

敬 具

昭和四十四年十一月十四日

日本国総理大臣

佐 藤 榮 作

朴 大統領 閣下

蔣 総統 閣下

対韓、対国府書簡案

昭和四四、一一、一一

書簡をもつて啓上いたします。

今般、私は米國を訪問し、ニクソン大統領との間で、沖縄の日本への返還について基本的な取り決めをいたしました。沖縄の返還は、世界史にも稀な画期的な出来事と存じますが、

わが國の最も近い（注一）

その沖縄と一衣帯水の（注二）隣國たる貴國におかれましても、深

甚なる関心をお持ちのことと存ぜられます。

つきましては、私とニクソン大統領との間の話し合い及び沖縄返還に伴う私の考え方の一端に関し、貴國駐節の大使をして閣下に対し詳しく御説明せしめ、これにより貴我兩國の共通の利益が避

秘 極
無 期 限
の 内
の 号

守されていることについて御理解をいただきたく、ここに閣下が同大使を親しく御引見下さるよう御願ひ申し上げます。

敬 具

昭和四十四年 月 日

日本国総理大臣
佐藤 榮 作

朴 大統領 閣下
蔣 総統 閣下

（注一 韓國、注二 中華民國）

対韓、対国府案

昭和四四、廿〇、廿一
外務省

一 第一案

在韓、在華大使をして相手国首脳に対し、コミュニケを呈示の上、特に第三項、第五項及び第六項につき、総理発言の該当部分とともに、安全保障に関するわが方の決意と姿勢を説明せしめることに止める、ということでも米側を説得する。

極 秘
無 期 限
内 部 号

二 第二案

(一) 総理書簡案

米側が第一案に依らない場合、次の提案をする。
書簡をもつて啓上いたします。

今般、私は米国を訪問し、ニクソン大統領との間で、沖縄の日本への返還について基本的な取り決めをしてまいりました。沖縄の返還は、世界史にも稀な画期的な出来事と存じますが、わが国の最も近い(注一) 隣国たる貴国におかれましても、その沖縄と一衣帯水の(注二) 深甚なる関心をお持ちのことと存ぜられます。つきましては、私とニクソン大統領との間の話し合い及び沖

繩返還に伴う私の考え方の一端に関し、貴国駐節の大使を
して閣下に対し詳しく御説明せしめ、これにより貴我兩國の共
通の利益が遵守されていることについて御理解をいただきたく、
ここに閣下が同大使を親しく御引見下さるよう御願ひ申し上げ
ます。

敬具

昭和四十四年 月 日

日本国総理大臣
佐藤 栄 作

朴 大 統 領 閣 下
蔣 総 統 閣 下

(注一 韓国、注二 中華民国)

(~~二~~) 大使説明

(~~上記と同じ~~)

秘 密
無 期 限
内 部 号
フ

一 佐藤総理の命により、ここに親しく閣下に対し、去る十七日
よりワシントンで行なわれており、近く終了する総理・ニクソ
ン大統領の話し合いの模様につき御説明申し上げたい。右話し
合いの結果を盛った共同声明はまだ最終的に確定していないが、
東京からの連絡により、本使が説明申し上げる趣旨でまとまる
ことは間違いないと承知している。よつて、右発表に先立つて、
わが国の親しい隣国たる貴国の最高首脳者としての閣下に対し、
日米合意の内容をお伝えし、もつて貴我兩國の共通の利益が、
沖縄の施政権の対日返還によつて守られていることを御理解いた

だけるよりにすることが、私に課せられた使命である。

二 沖縄問題が多年にわたつて日米兩國間の懸案であることは閣下
もよく御承知のことと思ひ。佐藤総理は夙にその政治生命を賭け
てこの問題の円満なる解決を図らなければならぬとの御^決意であ
る。今回の総理訪米は、沖縄問題について親しく大統領と話し合
つて返還についての基本的合意をうることがその主たる目的である。

三 日米友好関係の維持強化といふことは、わが国の外交政策の大
きな柱の一つである。今日の日米関係において、沖縄問題は戦後
に残された最後の課題であつて、沖縄の施政権をわが国に返還し、
沖縄を本来の姿に復することは、総理として、日本国民の強い要
望に応える所以であるとともに、日米関係を一段と健全な基礎の

上に置くこととなるのである。

四 わが国は、貴国と同様、国の安全保障のため米国との間に安全保障条約を結んでいる。而してこの条約に基づいてわが国に駐留する米国軍隊は、わが国のみならず、広く極東の友邦の安全保障に寄与すること大なるものがある。日本政府は日米安保条約を堅持することにより、日本自身の安全を確保するとともに、貴国をはじめ極東全域の平和と安全を保つて行くとの立場をとつており、このような基盤の上に沖縄返還問題を解決しようとするものである。すなわち、総理としては、沖縄問題を円満に解決し、もつて日米関係の強化に資することが、同時に極東の平和と安全にさらに寄与する所以であるという信念に立つておられるのである。

三 総理は以上のような基本的見解に立つて大統領と話し合われた。

大統領は、米国は日米安保条約のみならず、米韓、米菲等諸条約上の防衛義務は必ず守り、極東の平和と安全の維持に引続き貢献する決意を有していることを明らかにした。これは極東の自由諸国にとつてきわめて心強いことであり、総理は、米国がこのような義務を十分に果しうる態勢にあることが極東の平和と安全にとつて重要であることを強調された。

六 沖縄が日本に返還された場合は、沖縄には日本本土と同様に日米安保条約並びにこれに関連する諸取決めが適用されることとなる次第である。すなわち、現在沖縄にある米軍基地は、返還後においては、安保条約の目的に則して存続することとなり、安保条約及び地位協定等これに関連する取決めの適用を受けることとな

る。このように米軍基地の地位が法的に変わる点について、軍事的面面からも日米間に検討されてきた次第である。総理は、日本政府が日米安保条約は従もそも日本を含む極東の平和と安全に寄与するものであるという基本認識を篤と大統領に説明された。現に極東の平和と安全のための軍事的抑止力の主体を荷っている米国の最高責任者として、大統領もこの点について特に慎重熟慮を重ねたことと思いが、沖縄の日本復帰により、自由諸国の安全保障上の利益が損われることはないという総理の確信について完全に納得したものと承知している。

七 ヤがて発表されるべき共同声明は、以上のような考え方に立つて沖縄返還問題を扱うことになつてゐるが、以上御説明により、

わが国の真意及びこれに応える米国の意図が、ともに貴我兩國の共通の利益に対する十二分の認識の上に立つてゐることを御理解いただけたものと確信する。最終的確定の上発表される共同声明及び総理の発言演説のテキスト等は、入手次第早速閣下のもとへ、貴国外交当局を通じてお届けすることといたしたい。

極 秘

SECRET

Confidential

(Draft Personal Letter)

Excellency:

I have just visited the United States and have arrived at a fundamental Agreement with President Richard M. Nixon on the return of Okinawa to Japan. The peaceful reversion of Okinawa through friendly negotiations is, in my view, an epoch-making development unprecedented in world history.

I am likewise sure, Excellency, that your country,

- (1) the closest neighbour of Japan,
- (2) separated only by a small strip of water from the Ryukyu Islands,

has a deep interest in the reversion of Okinawa.

Therefore, in order to obtain Your Excellency's understanding that the mutual interests of our two countries are maintained in connection with the reversion, I would like to have our Ambassador to your country,

- (1) Mr. Masahide Kanayama
- (2) Mr. Osamu Itagaki

explain fully to Your Excellency about my discussions with President Nixon and my way of thinking with regard to the reversion of Okinawa.

I

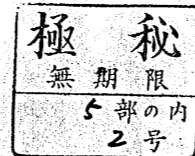
- 2 -

I hereby have the honor to request that Your Excellency personally receive the Ambassador for this purpose.

Please accept, Excellency, the renewed assurances of my highest consideration.

Eisaku Sato
Prime Minister of Japan

- (1) His Excellency
Park Chung Hee,
President of the Republic of Korea
- (2) His Excellency
Generalissimo Chiang Kai-shek,
President of the Republic of China



Confidential

(Draft Personal Letter)

Excellency:

I have just visited the United States and have arrived at a fundamental ^aAgreement with President Richard M. Nixon on the return of Okinawa to Japan. The peaceful reversion of Okinawa through friendly negotiations is, in my view, an epoch-making development unprecedented in world history.

I am likewise sure, Excellency, that your country,

- (1) the closest neighbour of Japan,
- (2) separated only by a small strip of water from the Ryukyu Islands,

has a deep interest in the reversion of Okinawa.

Therefore, in order to obtain Your Excellency's understanding that the mutual interests of our two countries are maintained in connection with the reversion, I would like to have our Ambassador to your country,

- (1) Mr. Masahide Kanayama
- (2) Mr. Osamu Itagaki

explain fully to Your Excellency about my discussions with President Nixon and my way of thinking with regard to the reversion of Okinawa.

I

- 2 -

I hereby have the honor to request that Your Excellency personally receive the Ambassador for this purpose.

Please accept, Excellency, the renewed assurances of my highest consideration.

Eisaku Sato
Prime Minister of Japan

- (1) His Excellency
Park Chung Hee,
President of the Republic of Korea
- (2) His Excellency
Generalissimo Chiang Kai-shek,
President of the Republic of China

H.E. Generalissimo Chiang Kai-shek
President of the Republic of China
Office of the President
Taipei, Republic of China

天皇陛下の場合

御
H.E. The President of the Republic of China

